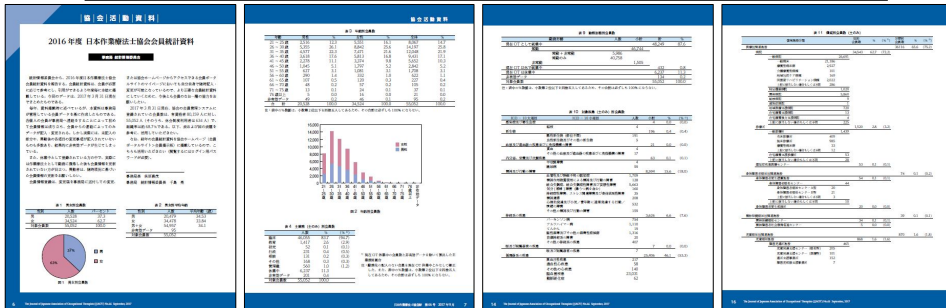


一般社団法人日本作業療法士協会 情報登録の必要性について

一般社団法人日本作業療法士協会 事務局

入会申込書や変更届、会員ポータルサイト内で記入・入力を必須としている項目が、どのように活用されているかご存じですか？

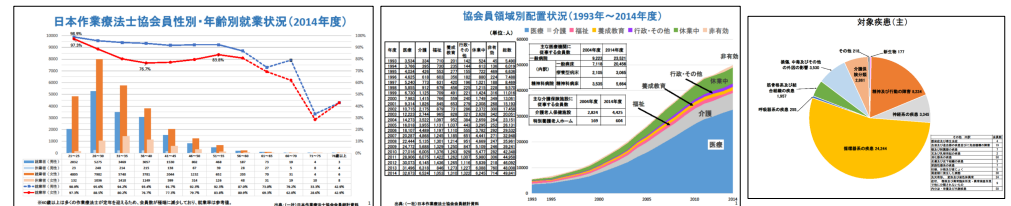
活用その1 作業療法士を取り巻く環境の変化を把握



資料1) 2016年度会員統計資料 (日本作業療法士協会誌 2017年8月掲載から抜粋)

登録情報を出力することで、会員の就業状況等を数値で示す資料としてまとめています。
この資料により、【会員動向の把握】【経年で比較】を示すことができます。

活用その2 国の検討会や報酬改定等の要望に関する根拠を示す



資料2) 医療従事者の需給に関する検討会 提出資料抜粋 (2015年)

- 活用その1で整理した資料を基に作業療法士の就業状況をまとめ、「医療従事者の受給に関する検討会」の参考資料として提出 (資料2)
 - 登録情報に基づいて調査を行ない、報酬改定に関する要望等の根拠データとして活用
例) モニター調査、就労系サービス実態調査 など
- 登録情報は、協会の活動(事業)を行なう上で、重要な情報源となっています**

しかし、情報集積の現状は・・・

2017年度免許取得者入会後の情報登録状況(図1)を見ると、2018年3月末時点で、72%が未登録

→ 未登録=有効でない情報の件数が多くなる

既存会員の情報においても、更新されてから2年以上経っている場合が多くある

→ 登録されている就業状況が、現在の就業状況であるか判断が難しい

上記の状態のままでは・・・ ◎取りまとめた資料の信憑性が低下

↓
◎根拠の弱い要望しか出来ない

↓
◎団体の信頼性の低下

以上の問題が起きてしまいます

協会が集積した情報の信憑性が団体としての信頼性につながるため、全会員の協力が必要です。

登録情報に変更がなくても、少なくとも1年に1度は、会員ポータルサイトから登録情報の確認を行なってください。

現在の登録情報を確認しよう

STEP①

日本作業療法士協会ホームページ
上段「会員ポータルサイト」

もしくは、
日本作業療法士協会ホームページ
上段「会員向け情報」>会員ポータルサイト
上記の手順でログイン画面にアクセスできます

STEP②

会員番号とパスワードを入力し、「ログイン」をクリック

パスワードが不明の場合は・・・

「パスワード再発行」画面から【研修受講カード】を使って再発行の申請ができます

ログアウトすると、ブラウザが閉じます。

STEP③

マイページの【基本情報変更】から登録情報が閲覧できるページに遷移します。

登録情報は【個人情報】と【勤務先】のページに分かれています。各ページご確認ください

【注意】入力、変更がある場合は、必ず【送信】をクリックし登録内容が反映されてから次のページに異動してください。

※2018年度版